

久喜市議会
令和3年6月定例会
請願書

請 願 目 録

請願第 2 号	介護保険の利用負担が重い中「75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める意見書」を国に提出してほしい旨の請願書	1
請願第 3 号	再生可能エネルギー主力電力化の実現にむけ国への意見書提出を求める請願	3

請願第 2 号

介護保険の利用負担が重い中「75歳以上の医療費窓口負担について
原則1割負担の継続を求める意見書」を国に提出してほしい旨の請願書

標記の請願を次のとおり地方自治法第124条の規定により提出します。

2021年6月18日

紹介議員

杉野 修

請願者

久喜市六万部1062-2
全日本年金者組合埼玉県本部
久喜市協議会(久喜・栗橋・鷺宮・
菖蒲各支部)
代表 稲木 豊作 他9名

久喜市議会議長 春山千明 様

介護保険の利用負担が重い中「75歳以上の医療費窓口負担について
原則1割負担の継続を求める意見書」を国に提出してほしい旨の請願書

請願趣旨

政府は「75歳以上の医療費の窓口負担」を現行の1割から2割に引き上げることを盛り込んだ医療制度改革関連法案を決定しています。2割負担の対象は、単身世帯で年収200万円以上、夫婦ともに75歳以上の世帯では年収合計320万円以上とし、全国で約370万人、埼玉県では23万2,000人以上、久喜市では約5,600人余が該当します。

2割負担となった場合の高齢者一人当たりの窓口負担額は、厚労省の推計によると、約3万4,000円もの負担増になるとしています。

75歳以上の高齢者は、年齢が進むにつれて複数の診療科にかかわらざるを得ず、受診回数が増え、そのため、窓口負担1割の現在でも経済的事情で受診をためらい、重症化する実例が報告されています。

高齢者の負担は医療ばかりではありません。介護保険でも既に利用料の2割または3割負担が一定所得以上で行われています。医療も介護も保険料は増加の一途で

あります。これ以上の負担増は大幅な受診抑制を引き起こし、高齢者の生存権が脅かされることとなります。

よって是非とも下記事項について、意見書を採択し、地方自治法第99条に基づき、国会または政府関係省庁に送付されるようお願いいたします。

請願事項

- 1 75歳以上の医療費窓口負担を原則1割のまま継続してください

以上、地方自治法第124条の規定によりお願いいたします。

請願第 3 号

再生可能エネルギー主力電力化の実現にむけ国への意見書提出を求める
請願

標記の請願を次のとおり地方自治法第 1 2 4 条の規定により提出します。

令和 3 年 6 月 1 8 日

紹介議員

猪 股 和 雄
平 間 益 美
上 條 哲 弘

請 願 者

久喜市久喜中央 2 - 4 - 2 8
小林第 2 ビル 1 0 5 号
生活クラブ生協 久喜支部
代表 入 江 映 子
代表 内 田 郁 世 他 4 5 名

久喜市議会議長 春 山 千 明 様

再生可能エネルギー主力電力化の実現にむけ国への意見書提出を求める
請願

趣 旨

2030 年第 6 次エネルギー基本計画の改定にあたり、再生可能エネルギーの電力目標を高め、主力電力化の実現にむけ意見書を久喜市議会から国会に提出されることを請願します。

私たち生活クラブ生協組合員は、人間が人間らしく自然と共生して持続的に生きていくために「食料」「エネルギー」「ケア」の自給ネットワークづくりをすすめ、その中のエネルギー政策においては「脱原発」「エネルギー自治」「CO₂削減」を基本とし、エネルギーを「減らす・つくる・つかう」活動と事業をすすめています。2016 年から自然エネルギーを中心とした「生活クラブでんき」の供給を開始し、2019 年度供給電力量 7, 930 万 kWh、低圧契約件数 15, 834 件となりま

した。省エネを推進する活動も全国で広がっています。

2021年3月には、東京電力（株）福島第一原子力発電所事故から10年の節目を迎えました。リスクを抱える原子力発電、温室効果ガスを大量に排出する石炭火力発電は、持続可能な脱炭素社会に逆行するものです。

2050年カーボンニュートラルの実現の鍵は、エネルギーの効率化と共に再生可能エネルギーの大幅な拡大をいち早く進める事です。エネルギー政策の基本は地域です。自治体は声を上げ、国を動かしていく役割があると考え、以下に要請します。

記

- 1 国は、2030年エネルギー基本計画で再生可能エネルギーの電力目標を60%以上、2050年度100%としてください。
- 2 国は、脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギー主力電源化の実現に向けた推進と政策転換を早急にすすめてください。

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。